

このページは日南町、日野町、江府町、日野振興センターが連携・共同して鳥取県日野地区連携・共同協議会の取り組みに関連する情報を発信しています。今回は、「鳥獣被害対策」に関する取り組みの紹介です。

町鳥獣被害防止計画に基づき駆除

■日野町の鳥獣被害対策の取り組み【担当：役場産業振興課（電話72・2101）】

計画に基づき、 駆除を進めます

水稲や野菜など、鳥獣による農林水産業への被害減少および防止を目的に、町では、平成24年度に『日野町鳥獣被害防止計画』を作成し、計画に基づき対象としている鳥獣の駆除を行っています。

対象となる鳥獣は、イノシシ、ハシブトカラス、ハシボソカラス、ヌートリア、カワウ、アオサギ、ニホンジカ、アライグマです。

現在、被害を防止するために、銃器や箱わな、くくりわな、囲いわなによる捕獲や防護柵を設置していますが、防護柵の老朽化が見られますので、計画的な柵の設置を進めるほか、研修会や広報を通じて集落・農地が野生動物のエサ場にならないよう普及啓発を図ります。また、カラス、

カワウ、アオサギなどは駆除班を編成し、銃器による一斉駆除を推進します。

継続的な捕獲体制の 整備が課題

対象鳥獣の捕獲について、町猟友会と有害捕獲事業委託契約を結んでいます。

イノシシは、くくりわな、箱わな、囲いわな、銃器を捕獲手段とし、期間を3月から10月まで行います。カワウ、アオサギは、銃器による定期的な捕獲を基本とし、アユ、ヤマメなど川魚の漁期前に駆除するほか、日野川水系およびその支流で一斉駆除を行います。

平成25年4月から10月までの実績は、イノシシ121頭、ヌートリア1頭、カワウ15羽、アオサギ4羽を駆除し、イノシシの侵入を防ぐワイヤー柵をおよそ2キロと電気柵8基

◀箱わなにかかったイノシシ



を設置しました。

今後、計画的な取り組みを進めていきますが、捕獲従事者の高齢化により、捕獲を担う従事者が減っています。人材を確保するため、新規狩猟免許取得を推進するよう広報やホームページを活用し、制度・試験日などの周知を図るほか、ヌートリア、アライグマといった外来生物については、外来生物法に基づく特定外来種防除計画を策定し捕獲体制を整備します。ご理解とご協力をお願いします。

◆お知らせ◆

『日野振興センターだより』で、鳥取県日野地区連携・共同協議会の取り組みを紹介しています！

日野郡3町と県が連携・共同してさまざまな分野で課題解決に向けて取り組んでいる本協議会。

『日野振興センターだよりNo.4』(3月各戸配布予定)にて、本協議会の取り組みを紹介していますので、ぜひご覧ください。

★日野郡内のイベントについてもっと知りたい人は、各町ホームページと日野振興センターホームページに掲載されている『日野郡3町イベントカレンダー』をご覧ください。

▶イベントカレンダーアドレス

<http://www.pref.tottori.lg.jp/hino-events/>

目印はコレ！ ↓

【このバナーをクリック！】



このページは日南町、日野町、江府町、日野振興センターが連携、共同して情報発信しています。
 (鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業) 郡内の他町で開かれるイベントにも参加して日野郡を盛り上げましょう!

郡内他町のイベント情報



江府町

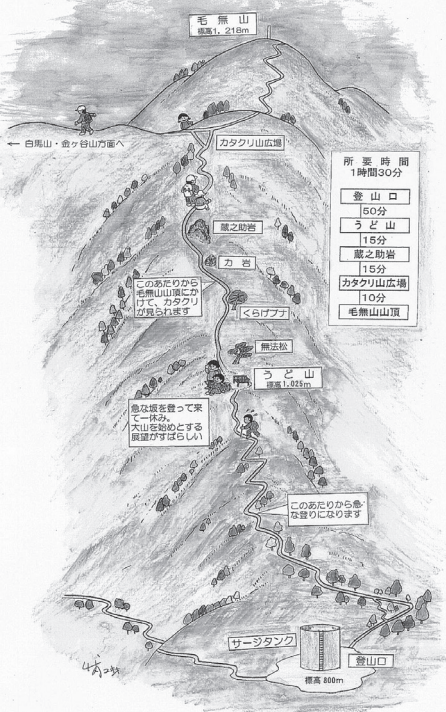
●毛無山登山道開き祭～可憐なカタクリの花～



淡い紫色の可憐な花

今年で18回目を迎える毛無山登山道開き祭。
 毎年「白馬の会」会員15人で登山道の維持修繕作業を行い、あわせて希少植物「カタクリ」の保護にも取り組んでいます。
 カタクリは、鳥取県で絶滅危惧種Ⅱ類に指定されるほど希少な植物で、晴れた日に朝日を受けて開き、花片を極端に反り返らせ、夕暮れにはその花を閉じ、雨や曇りの日には開かないのが特徴です。
 この毛無山に群生した「カタクリの花」を一目見ようと県内外から多くのファンが足を運び、魅了しています。皆さんぜひ、お誘いあわせてお越しください。

毛無山登山道MAP



日時: 4月29日(火・昭和の日)
場所: 鳥取県江府町側の毛無山
 (集合場所: 中国電力サージタンク前)

日程: 午前9時30分 山開き神事
 ※神事終了後、自由に登山開始

参加料: 無料

その他: 参加希望の人は、各自現地集合・現地解散してください。

準備品は、必要と思われるものを各自でご用意ください。

雨天の場合は、中止になります。

送迎バスはありません。

当日は、みそ汁コーナー、コーヒーサービスなどがあります。

問合せ: 江府町役場内 加藤 (電話 75-2211)

主催: 白馬の会

山頂から大山を望むことができます

